

らんざん苑デイサービス

在宅生活維持のための機能訓練について

らんざん苑デイサービスセンターでは、それぞれの利用者の方に合った様々な生活リハビリ・機能訓練を行っています。**5人の理学療法士・作業療法士の先生を招いて月6回の生活動作訓練（個別動作訓練・集団機能訓練）を基本とし、機能訓練スタッフ・介護スタッフによる日常動作訓練を実施しています。**

個別動作訓練

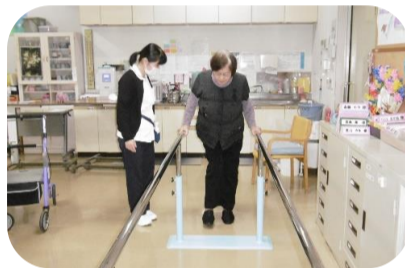
月3回それぞれの利用者様にあった個別動作訓練指導があります。



この前より歩けるようになりましたね！



痛みやしびれは有りませんか？



★機能訓練のプロフェッショナルによるきめ細やかな指導と訓練

集団機能訓練

第1～3火曜日の月3回集団機能訓練を実施します。



バトンを使って



帯ゴムを使って



脚を開いて



指導・アドバイス

介護スタッフによる日常動作訓練

★介護現場での日常生活動作訓練

★効果測定とご報告



適切な介護量
利用者様が出来ることは介助せず、着替えやトイレなど日常生活の中で、利用者様が出来ることを伸ばすような日常動作訓練を行う。

3か月に一度の効果測定・採点

日常動作機能の把握及び共有化

個別生活機能訓練実施計画書

令和2年10月10日 作成(変更)		らんざん苑 デイサービスセンター	
令和1年10月1日 ~ 令和1年12月31日		機能訓練指導 中野 隆司 作業療法士	
氏名	生年月日	作成者氏名	所属
	大正13年2月1日	中野 隆司	明美
性別	女	介護度	専門対象者
現在の状態	歩行補助員	可能	なし
家族の希望	家で過ごしていると、軽かど軽したり外に出る機会が減っている。デイサービスに通い多くの人と交流を持ち、楽しく過ごしてほしい。		
課題	足の筋力が低下しており、歩行に不安がある		
長期目標	定期的な歩行		

ご家族様への報告

バーセルインデックス (Barthel Index : 基本的な生活動作)

項目	実測内容	月				
		4~6	7~9	10~12	1~3	種
1 食事	<ul style="list-style-type: none"> 自立、自動食などの装置可、標準的時間内に食べ終える 部分介助(たとえば、おかずを切って盛かきしてもらう) 全介助 	10	5	0	10	10
2 車椅子からベッドへの移動	<ul style="list-style-type: none"> 自立、プレーキ、フットレストの操作も含む(非行自立も含む) 程度の部分介助または監視を要する 乗ることは可能であるがほぼ全介助 全介助または不可能 	15	10	5	15	15
3 整容	<ul style="list-style-type: none"> 自立(洗面、髪髪、歯磨き、ひげ剃り) 部分介助または不可能 	5	5	0	5	5
4 トイレ動作	<ul style="list-style-type: none"> 自立、衣服の操作、便始末も含む、ポータブル便器などを使用している場合は、その洗浄も含む 部分介助、体を支える、衣服、便始末に介助を要する 全介助または不可能 	10	5	0	10	10
5 入浴	<ul style="list-style-type: none"> 自立 部分介助または不可能 	5	5	0	5	5